

講習名		主な受講対象者	時間	講習形態
教育改革の動向と様々な問題に対する 組織的対応の必要性(幼稚園) ※M004と同内容です		幼稚園教諭	6H	インターネット講習 (オンデマンド型)
開設期間		講師名(所属・職名等)		
令和3年8月11日～10月11日		横山 真貴子(奈良教育大学・教授) 廣瀬 聡弥(奈良教育大学・教授) 佐川 早季子(京都教育大学・准教授)		
定員				
40人				
【講習の概要】				
項目	・学習指導要領の改訂の動向等 ・様々な問題に対する組織的対応の必要性			
内容	社会状況の変化に伴い、幼稚園教育に対する関心も高まり、幼稚園が果たさなければならない役割と幼稚園への期待は大きくなっている。講習では、幼稚園教育要領の改訂、国の審議会の状況等教育改革の主要な動向について考察する。また、幼稚園の現状を踏まえ、幼稚園経営、組織の在り方、安全確保、幼稚園と家庭・地域社会との連携・協力等に関わる様々な問題に対する組織的対応の必要性について考察する。			
【小テーマ①】	項目	教育改革の動向と様々な問題に対する組織的対応の必要性		(担当講師:横山 真貴子)
	内容	○幼稚園教育要領改訂の動向等		
講習形態	講義・演習形式			
講習内容	激動の社会を生き抜く子どもたちの育成のために、教育の在り方も大きく変わろうとしている。本講習では「幼稚園教育要領」等の改訂のポイントを把握した上で、幼児期に育みたい資質・能力の理解を深め、「幼児期の教育と小学校教育の接続」の観点から、主体的・対話的で深い学び、カリキュラム・マネジメント等について、演習を交えながら、実践に即して検討する。			
到達目標・確認指標	幼稚園教育要領の改訂の動向等について理解している。幼稚園教育要領の改訂など教育課程の編成に係る動向等について理解し、説明することができるか。			
キーワード	育成すべき資質・能力、主体的・対話的で深い学び、幼児期の終わりまでに育ってほしい姿、幼小接続、カリキュラム・マネジメント			
【小テーマ②】	項目	教育改革の動向と様々な問題に対する組織的対応の必要性		(担当講師:廣瀬 聡弥)
	内容	○幼稚園における様々な問題に対する組織的対応の必要性		
講習形態	講義形式			
講習内容	幼稚園において、子どもは様々な遊びや生活をし、そこには絶えず危険が存在する。しかし、それらを一切取り除くことは不可能である。さらには、例えば遊びのように、子どもが様々な環境を知覚し、関わり、挑戦を繰り返しながら、自らの壁を乗り越えるからこそ、身体的、精神的、社会的に発達することが期待できる。つまり、危険を伴わない遊びは、子どもにとって、おもしろい遊びとは言えないのかもしれない。そこで、遊びや生活における危険を理解し、教育的効果を踏まえながら安全を確保するための手立てについて検討する。			
到達目標・確認指標	幼稚園における危機管理の必要性について、理解している。子どもの安全確保のための具体的な取組に対する組織的な対応の必要性について、近年の状況を踏まえ理解し、説明することができるか。			
キーワード	危機管理、安全確保、子どもの行動			
【小テーマ③】	項目	教育改革の動向と様々な問題に対する組織的対応の必要性		(担当講師:佐川 早季子)
	内容	○幼稚園における様々な問題に対する組織的対応の必要性		
講習形態	講義・演習形式			
講習内容	近年の保育の質に関する大規模縦断調査から、園という組織の中で、様々な人がチームになって子どもの保育にあたるのが保育の質の保障・向上につながる事が明らかになっている。本講習では、園の指導的な立場にあるミドルリーダーの役割と考え方を理解し、保育を豊かにするために必要なリーダーシップについて実践に即して考察する。			
到達目標・確認指標	様々な問題に対する組織的対応の必要性について理解している。様々な問題に対する組織的対応の必要性について、幼稚園内外での自らの役割と関連付けながら理解し、説明することができるか。			
キーワード	組織的対応、ミドルリーダー、分散型・協働的リーダーシップ			
試験方法	小テーマ①は2コマで講習を行い、2コマ目の最後に20分程度の筆記試験を実施する。 小テーマ②③は各講習の最後に10分程度の筆記試験を行う。			
成績評価の方法・基準等	小テーマ①は演習課題と試験をあわせて50点満点、小テーマ②③は演習課題と試験をあわせて各25点満点。総点で60点以上を合格とする。			